

目標達成計画

作成日: 2026年 6月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	33	現在 往診医の方針で看取り介護を実施していないが、「重度化対応の指針」には看取り介護への対応の記載がある。 現状との乖離があるので「重度化の指針」の変更を行う。	「重度化対応の指針」の看取り介護対応の記載の変更。	会社と相談し、重度化対応の指針の変更。 または、往診医の意向であることを追加記載する。	2ヶ月
2	35	年2回の法人としての避難訓練では職員が全員参加が難しく火災の訓練しか行えていない。 噴火災害の地域でもあるので避難のルールの設定と周知を行う。	GHふじの里での単独開催を行う。毎月が望ましいがまずは2か月に1回を目指す。	噴火・地震・火災等の避難訓練を定期開催し 実践訓練だけでなく、机上訓練等も行う。	11ヶ月
3	40	食事は敷地内厨房で用意しGHで盛り付けして居るため、利用者様と一緒に食事用意する機会がない。	食事以外で一緒に飲食物を用意する機会をつくる。	芋煮や流しそうめん等食べ物を作るレクリエーションの時は買い物を含めて利用者様と一緒に 行う。	11ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。